

看護師が行う 意思決定支援 の技法 30

患者の真のニーズ・
価値観を引き出す
かわり

川崎 優子

はじめに、
感情を共有する

——そこから患者の抱える課題や価値観がみえてくる

医学書院

看護師が行う 意思決定支援の技法 30

患者の真のニーズ・価値観を引き出すかわり

川崎優子＝著

本体 2000 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5600

治療法、療養場所、症状マネジメントの選択、そして家族への病状の伝え方など、患者に寄り添う看護師が、患者が納得できる意思決定を支えるにはどうすればよいのか？
著者のがん相談支援員としての経験から体系化されたNSSDM（意思決定プロセスを支援する共有型看護相談モデル）に含まれる9つのスキルと30の技法を豊富な実践例とともに紹介。状況に応じた柔軟な意思決定支援をガイドする。

終末期の苦痛がなくなる時、 何が選択できるのか？

苦痛緩和のための鎮静〔セデーション〕

森田達也＝著

本体 2800 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5600

終末期の苦痛が
なくなる時、
何が選択できるのか？

苦痛緩和のための鎮静〔セデーション〕

森田達也



鎮静を深く知る！

鎮静した状態を知らなければならぬ。望まない苦痛を抱え続けることのないように。

医学書院

緩和医療の現場から、鎮静についての研究論文を世界に発信してきた著者が、鎮静を多方面からとらえて解説する。「納得した最期を迎えらるるように。望まない苦痛を抱えたまま亡くなることのないように」（本書帯より）の願いとともに、緩和医療、終末期看護に関わる人たちに、何が妥当なのかを議論し、考えてほしいと訴える。

訪問看護師は“所長”で育つ！

角田直枝＝著

本体 2000 円＋税

日本看護協会出版会 ☎ 0436-23-3271

訪問看護師は
“所長”で育つ！

角田直枝



著者のスタッフ育てと組織の改善を紹介し、病院看護と訪問看護の融合と成長ぶりを報告する。第3章「よい所長はこう育てる——事例で学ぶ、人材育成のコツ」では、より具体的に挨拶、ほめる、共に考えるなど、スタッフにとっての「よい所長像」が示される。働きやすい訪問看護ステーションこそが、地域包括ケアを推進する鍵との主張に納得！

事例で学ぶ認知症の人の家族支援 認知行動療法を用いた支援プログラムの展開

福島喜代子＝編著

結城千晶＝著

本体 2400 円＋税

中央法規 ☎ 03-3834-5815

事例で学ぶ
認知症の人の
家族支援

認知行動療法を用いた支援プログラムの展開

● 福島喜代子

● 結城千晶

認知症介護に悩む
家族を支えたい
支援者へ

認知症介護に悩む家族を支えたい支援者へ

中央法規

認知症の人を介護する家族が、認知症の症状や生活上の障害を理解し、受け止め、共感的な態度で介護ができるよう支援するためのプログラムを紹介。家族の4段階の心理的ステップを解説し、家族を理解するところからスタートし、家族介護者に寄り添い、認知行動療法を用いた家族支援プログラムを実施する。今すぐ使えるワークシートも収録。

はじめてのタクティールケア 手で“触れて”痛み・苦しみを緩和する

木本明恵＝総監修

本体 2000 円＋税

日本看護協会出版会 ☎ 0436-23-3271

はじめての
タクティールケア

手で“触れて”
痛み・苦しみを緩和する



本人も介護者も心地よくなる
タクティールケア
は触れと聞かぬ会話を生み出す
手で“触れる”ケアをなぜですか？

両手でやさしく、ゆつくりとした動きで背中や手足を触れる、スウェーデン生まれのタクティールケア。ケアされている人に安心感を与え、痛みを緩和するとともに、ケアをしている人も癒される。このケアの基礎知識の解説実践レポートを紹介し、ナース・介護職・家族、誰でもできる「手」を用いたケアの効果と有用性を解く。